

# がんばれ！フレッシュ先生！

赤穂保育所 ひまわり組(3歳児) **木下 茉凜**

**やりがいを感じる時は？**

毎日の生活の中で、子どもたちの成長を近くで感じることができ、一緒に喜び合える瞬間にやりがいを感じます。



塩屋保育所 あか組(2歳児) **榎本 知奈 先生**

**先生になりたいと思った理由は？**

歳の離れた従姉妹がおり、一緒にできることが増えることに喜びを感じ、子どもの成長に関わりたと思ったからです。



尾崎保育所 もも組(1歳児) **清原 瑞希 先生**

**先生になっての感想は？**

仕事に楽しさとやりがいを感じ、子どもが安心して笑顔で楽しめるよう先輩から学ぶ姿勢を大切にしていきたいです。



御崎保育所 たんぽぽ組(3歳児) **寺内 夢華 先生**

**やりがいを感じる時は？**

日々、子ども達と過ごし、できるようになる事が増え、子どもの成長を間近に実感できた時です。



坂越保育所 あか組(2歳児) **山崎 祐乃 先生**

**最近うれしかったことは？**

朝、部屋に行くと、「先生ー!」と笑顔で走ってきてくれる子どもたちの姿に心があたたかくなり、うれしく感じます。



尾崎幼稚園 だいたい組(3歳児) **宗進 真依 先生**

**どんな先生になりたいですか？**

子どもの気持ちに寄り添える、また、子どもの心が弾むような保育のできる先生になりたいです。



赤穂中学校 3年3組担任、国語科 **亀井 淳央 先生**

**先生になりたいと思った理由は？**

恩師が熱い想いを素直に伝えてくれる方で、私もその方のように生徒を支えたいと思ったからです。



赤穂中学校 数学科 **原 直也 先生**

**先生になっての感想は？**

授業や部活動を中心に生徒とたくさん関わることができ、とても充実した毎日がおこなっています。



赤穂西中学校 社会科 **矢野 桐子 先生**

**どんな先生になりたいですか？**

生徒の心に寄り添い、「どんなことでも相談できる」と思ってもらえるような信頼される先生になりたいです。



坂越中学校 数学科 **檀上 達哉 先生**

**どんなことをがんばりたいですか？**

生徒が、安心して、楽しく、一生懸命頑張れる学校生活を送れるよう、これまでの経験を生かして頑張りたいです。



教育委員会だより

# すくすく のびのび いきいき

令和7年10月 第47号 発行：赤穂市教育委員会 ☎ 0791-43-6857 FAX 0791-43-6895

## 新しい学校給食センターが完成しました！



学校給食の充実と衛生管理など安全性の向上を図るため整備を進めてきました新学校給食センターが完成し、8月5日に竣工式と見学会が行われました。

9月より、新学校給食センターから市内26校園に学校給食を提供しています。

これからも安全・安心でおいしい給食づくりに努めてまいります。



竣工式では、坂越中学校和太鼓部が演奏で華を添えてくれました。

午後からの市民見学会では、昔使われていた食器の展示もあり、給食にまつわる思い出話をしているご家族の姿も見られました。



# ○新しい学校給食センターの特徴

【野菜下処理室】



【煮炊き調理室】



【アレルギー食専用調理室】



【見学スペース】



【配送車】



## 高度な衛生管理

「学校給食衛生管理基準」に適合したドライシステムを採用し、施設内の温度・湿度を一定に保つ空調設備を合わせることで、高度な衛生管理と快適な作業環境を確保しました。

## 動線確保と明確な区分け

給食調理に関わるエリアは壁や扉等で作業区域を明確に区分し、食材の荷受けから調理、配送まで、食材・人の動線が交差しない「ワンウェイ動線」としました。  
調理員が食材だけを受け渡す「パススルー方式」の調理・洗浄機器を設置しています。

## 食物アレルギー対応

特定原材料2品目（乳・卵）の除去食を調理し、専用容器で提供するアレルギー対応調理室を整備しました。  
※アレルギー対応食は、令和8年度より提供を開始する予定です。

## 食育の推進

給食を「生きた教材」として食育を推進するため、調理の様子を見学できるエリア、手洗い体験や回転釜の攪拌体験コーナー、調理実習室を設けました。

※施設見学の申し込み方法は、赤穂市のホームページをご覧ください。



## 防災・災害支援機能

非常食や防災用品を保管できる備蓄倉庫を設け、移動式煮炊き釜等を使って屋外で炊き出しが行えるよう配送車の車庫を「炊き出しエリア」として整備しました。

## 環境への配慮

LED照明や太陽光発電パネル（40KW）の設置に加え、調理中に発生した野菜くずや残渣等の生ゴミを減容する厨芥処理システムを導入しました。また、配送車両に電気自動車1台を導入しています。

# 大阪・関西万博研修

7月7日（月）に赤穂東中学校の全校生徒を対象に「大阪・関西万博研修」を行いました。私たちが住むこの地球が50年後にどのような世界になっているのだろうかと心をはずませながら現地へ向かいました。

現地では、大変な暑さが心配されました。しかし、パビリオンの周りに大屋根リングがあり、その下は日陰で潮風が吹いており、大変涼しく心地よい状態になっていました。また、生徒たちの暑さ対策として、凍らせたスポーツ飲料や叩けば冷える瞬間冷却剤を持ち研修を実施しました。さらに、班に1台携帯電話を持つなど万全の態勢で臨みました。

生徒達は、「空を飛ぶ車」「人間洗濯機」「ロボットとの対話」そんな未来がもう目の前にまでやって来ていることや、現代は急速なスピードで発展し続けていることを実感しました。たくさんの来場者の中で、入場できるパビリオンは限られていましたが、自分達がこれまで知らなかつ



た国のパビリオンに興味をもち、その国の歴史や食文化、伝統文化に触れるなど、めったにできない機会を持つことができました。

この体験で、自分が住んでいる世界に興味をもち、自分の足でその国を訪れてみたいという思いに繋がってくると素敵だと願っています。

また、夢のような未来を描くのと同時に今地球が抱えている環境問題などにも目を向けられるような人に育ってほしいとも考えます。



赤穂市教育委員会では、このたび内閣府の「デジタル田園都市国家構想交付金」を活用し、赤穂城について紹介するホームページ「赤穂城デジタルミュージアム」を開設いたしました。

ホームページでは「歴史を知る」「赤穂城をめぐる」「時代を体感する」という、3つの視点で赤穂城を知ることができます。「歴史を知る」では赤穂城に関する詳細な解説を、「赤穂城をめぐる」では現地にて音声ガイド、マップガイドを楽しむことができます。また、「時代を体感する」では、高精細絵図や3次元モデルの観察、動画を視聴できます。ぜひご覧ください。



<https://ako-castle.jp/>